

令和2年度 第3回市民活動サポートセンター運営懇話会 会議概要

令和2年11月19日（木）18:25～19:30

横須賀市立市民活動サポートセンター

出席者	8名…岩堀、石塚、小串、小池、佐久間、妻沼、藤野、小実
欠席者	2名…川島、三澤
事務局	2名…市民生活課 櫻井、里吉
指定管理者	2名…NPO 法人 YMCA コミュニティサポート 沼崎、早坂
傍聴者	0名

- 配布資料
- 1 市民活動サポートセンター例月実績報告・利用者の声
 - 2 のたろんフェア 2021 企画
 - 3 2020年8月～10月の新規登録団体、変更団体

1 報告事項

1-（1）利用状況、利用者の声について

指定管理者及び市民生活課から、資料1-1及び1-2に沿って報告した。

（指定管理者：汐入について）

- ・7月の再開当初は前年度比約4割弱であったが10月は約6割程に戻りつつある。
- ・昼間の利用は戻りつつあるという印象は受けるが、夜の利用は依然として少ない。
- ・コピー機の利用が10月についてのみ突出して増えているのは、ある団体が活動に関する冊子を発行するにあたって、図版の印刷にコピー機を使用したことが影響している。
- ・活動紹介コーナーについては順調に埋まりつつある。

（市民生活課：久里浜・追浜について）

- ・久里浜、追浜ともに7月の施設再開後も利用率はおおむね前年度比50%程度となっている。
- ・コピー機、印刷機の利用状況についても4月から6月までの休館期間の影響もあり前年度比で減収となることが見込まれる。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・施設を利用する人だけではなく、展示を見に来る人なども減っているのか。
- 展示を見に来ただけの人には利用票を書いてもらっていないが、来館者としてカウントはしており、その結果も含めて統計資料に記載されているので、展示を見に来る人も減っていると思われる。（指定管理者）

1-（2）のたろんフェアについて

指定管理者から、令和2年2月開催予定の「のたろんフェア2020」について報告した。

(指定管理者)

- ・今年度の実行委員の方と、どうやったら実施できるのかという事も議論し、できることをやろうということで先日募集要項を一斉送付したところである。
- ・企画内容自体ほぼ例年どおりを予定しているが、ミニ体験など対面での活動紹介や講演会をやっていた部分についてはあらかじめ撮影しておいた映像を用いた紹介にする予定である。
- ・人が多く留まらないように、ブースの数の制限、団体の参加者の制限、検温・消毒・連絡先の記入を行い、かつ当日は来場者のカウントをしながら入場制限を設けて対応する予定である。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・日々、新聞を読んでいるとコロナ感染拡大で東京都は毎日、感染者の記録数を伸ばしている。決して神奈川県は対岸の火ではない。全国的にワースト5に必ず入っている。そして横須賀市においても、毎日5人～7人位感染している。この様な感染拡大・第3波が来ている状況であつてもものたるんフェアを開催するのか。私見ではあるが中止にした方が良いのでは。

→実行委員の中でも開催に関する意見は色々出ていた。現時点では入口と出口を分離し、一方通行にすること等導線も考えた上で開催に向けて検討は進めているが、実行委員も含めて事務局としても強行するつもりはない。(指定管理者)

→この計画自体は中止になるという可能性もあるが、できるとしたらどのような方法でできるかということで検討してきているので、状況によってはやめるという選択肢も出てくる。今後の状況について確認しながら実行委員会として判断をする必要がある。(構成員)

→新型コロナウイルス感染症の影響が今年3月から続いていることや横須賀市の今年度のイベントは軒並み中止ということが既に決まっているため、のたるんフェアについても開催可否も含めた内容を決めるにあたり、例年どおり新実行委員を募りその中で検討や判断をするのは難しいのではないかとということで、昨年度の実行委員に引き続き今年度の実行委員を依頼している状況である。(指定管理者)

- ・開催か中止かの判断は、準備に向けて動き出す団体の方もいると思うので、早めのほうが良い。
- ・運営懇話会としての参加についてはどのようにするか。

→開催することとなった場合、今年度は構成員の改選時期であるため、周知案内について展示できればどうかと考えているがいかがか。また、内容については事務局に一任ということでよろしいか。(市民生活課)

→異議なし。(出席全委員)

2 議題

2- (1) サポートセンターデータベース登録団体と公益性の判断について

指定管理者から、資料3に沿って前回以降の新規登録・異動団体について説明した。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・コロナが理由で辞められた団体はあるか。
- 今回のリストの中には特にないが、年度当初の4月や5月についてはコロナの影響に加え年度替わりということもあり今後の活動についてどうしようかと考えていた団体の活動を閉める後押しになってしまったのではないかとと思われる。(指定管理者)

- ・活動を休止している団体はあるか。
→多くある。特に高齢者の施設に訪問して活動していた団体や、読み聞かせなど学校へ訪問して行っていた団体などは受け入れ側が開いていない状況にあるため休止していると聞いている。(指定管理者)
- ・889番の団体の活動内容の詳細は。
→市内で俳句の会や発表会を行っているという事で公益判定をした。広く市民に門戸を開き、生きがいつくりの場を提供していると判断した。(指定管理者)

3 その他

(指定管理者)

- ・講習会の案内。(11月開催のZOOM講習会、12月開催の非営利法人に関する学習会)
- ・春のボラ市(3月～4月)のお知らせ。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・サポセンで行っていたZOOMの講習会がすごく役に立った。
- ・ZOOMの講習会の応募状況は。
→2回3回とリピーターの方が多く感じる。(指定管理者)

連絡事項

(市民生活課)

- ・市民協働講習会(12月12日)のお知らせ。
- ・第4回運営懇話会は令和3年2月17日(水)18:30～サポートセンターにて開催予定。

以上